

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所の JMTR 原子炉施設に係る廃止措置計画の認可申請に関する事業者ヒアリング（19）

2. 日時：令和2年10月30日（金）16時00分～18時15分

3. 場所：原子力規制庁9階南会議室（電話会議にて実施）

4. 出席者：

（1）原子力規制庁

原子力規制部 研究炉等審査部門

田中主任安全審査官、上野管理官補佐、佐々木技術参与

原子力規制部 核燃料施設等監視部門

木村主任監視指導官

（2）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

材料試験炉部 廃止措置準備室 担当者 他5名

5. 議事要旨

（1）原子力機構から、JMTR廃止措置計画について資料に基づき説明があり、原子力規制庁から、以下のとおりコメントを伝えた。

また、これまでの面談でも同様の指摘をしているため、原子力機構において十分検討のうえ対応するように伝えた。

（資料1について）

○空気系統用冷却設備の耐震クラスの見直しについて、運転段階と廃止措置段階それぞれにおいて、空気系統用冷却設備から冷却水を供給する設備に求められる安全機能を整理・比較のうえ、妥当性を説明すること。

○商用電源喪失時の可搬型発電機による給電対応について、地震起因による商用電源喪失を想定し、必要最小限の要員により現場点検、可搬型発電機への給電切替え等が可能であることを説明すること。

（資料2について）

○外部からの衝撃による損傷の防止について、想定される自然事象を整理し、空気系統用冷却設備に対する影響評価の要否を説明すること。

（資料3について）

○既存のUCL冷却塔を巡視対象から除外しているが、新たに導入するUCL冷却塔の運用が始まるまでは機能を維持する必要がある。

（2）原子力機構から、了解した旨回答があった。

6. 配付資料

・原子力機構からの配付資料

資料1 JMTR原子炉施設に係る廃止措置計画について（面談における確認事項

への回答)

資料2 J M T R原子炉施設の廃止措置計画認可申請書の補正にかかる記載の方針について

資料3 J M T R廃止措置に伴う大洗（北地区）原子炉施設保安規定の記載の方針について